

カリキュラム			研修者の手引き		
領域	カリキュラムコード	資質・能力	知識	実践	上級
参画	参画-1 興味	参画の意義や、当事者の価値や役割を説明できる。	・当事者が医療政策の形成過程に参画する意義を理解する。 ・当事者の価値や役割について理解する。	・政策形成における当事者の視点の価値や役割について議論できる。 ・当事者としての自身の意見を整理し、他者に伝えることができる。	—
	参画-2 ルール	参画する場のルールやマナーを守って参画できる。	・みんなが守るべきルールやマナーを理解する。 ・批判に終始することなく建設的に意見する意思がある。	・参画する場に応じて全員が取り組むべき・守るべき内容を実践し、他者と協力することができる。 【例】 ・時間を守る ・ルールを守る ・道徳的・倫理的な配慮を行う ・事前に資料を読むなどの必要な準備に取り組む ・他者を尊重して自分の意見をわかりやすく述べる ・参画する場に応じて、個人の意見だけでなく、他者の意見を鑑みて発言することができる。	—
臨床	臨床-1 臨床医療	疾患・障害やその検査・治療・支援等に関する、基本的な用語の意味を理解できる。	・関連する領域の、疾患・障害やその検査、治療等に関する基本的な用語を理解する。	・疾患・障害やその検査・治療等に関する基本的な用語を理解し、それらに関する議論や文書に対して、意見することができる。	・疾患・障害やその検査、治療等に関する専門的な用語を理解し、それらに関する議論を理解し、発信することができる。
	制度-1 サービスの提供	保健医療福祉の提供に関する、基本的な用語の意味や制度を理解できる。	・提供機関、提供者、医療・福祉材料等に関する基本的な用語や制度を理解する。 【基本的な用語や制度の例】 ・提供機関：病院の種類、医療機関のかり方、福祉事業所の種類等 ・提供者：医療関係資格の種類等 ・医療・福祉材料：医薬品の分類（ジェネリック医薬品、OTC等）	・提供体制に関する文書や議論を理解し、意見することができる。	・医療機関、医療提供者、医薬品・医療機器・医療材料等に関する専門的な用語を理解し、関係者との議論の内容を理解し、発信することができる。 【専門的な用語の例】 ・病院：医療現場の課題、医療者の配置人数、各病院の機能 ・医療提供者：各役職の業務領域や専門職（専門看護師・専門医） ・医薬品：治験・新薬の承認の仕組み、ドラッグラグ等の課題 ・過去および現行の医療提供体制に関する制度：地域医療構想、地域包括ケアシステム等
制度	制度-2 財源	保険をはじめとした医療を支えるお金の仕組みの概要を理解できる。	・医療保険制度、薬価制度、診療報酬に関する基本的な用語を理解する。 【基本的な用語の例】 ・医療財源：社会保険、医療保険、自由診療と保険診療、高額医療費制度、診療報酬	・医療の財政に関わる基本的な議論の中で、その内容を理解し、参画することができる。	・医療保険制度、薬価制度、診療報酬等に関する専門的な用語を理解し、関係者との議論の内容を理解し、参画することができる。 【専門的な用語の例】 ・応益負担・応能負担、出来高払い・包括払い等
	政策-1 種類と役割	政策の種類やそれぞれの役割を認識し、議論できる。	・政策の種類に関する用語を知り、それぞれの役割を自ら調べ理解する。 【用語の例】 法律、政策、施策、事業、条例等の違い等	・個々の政策の役割や種類を理解し、その変更について考えることができる。	—
政策	政策-2 政策過程	政策が作られる過程の概要を理解する。	・政策が作られる過程を理解する。 【例】 ・各行政手続き（審議会、公聴会、パブリック・コメントなど）の目的や位置付け ・行政と立法府の役割の違い ・政策形成のスケジュール	・政策が作られる過程を理解し、それぞれの過程の特徴を意識して取り組むことができる。	・政策形成に影響を与える要因を認識し、効果的に参画することができる。 【政策形成に影響を与える要因の例】 ・エビデンスに基づく政策立案に向けた、政策に関するエビデンス ・マスメディア、アカデミア、産業界、市民社会をはじめ、各ステークホルダーの立場
	代表-1 ニーズ・意見の収集・集約	複数の人の多様な意見を効果的に収集・集約できる。	・ヒアリングやアンケート等の異なる意見の収集手法について、それぞれの特徴や実施方法、結果の読み取り方を理解する。	・他者の声に耳を傾け、ニーズを収集することができる。 ・アンケート調査等を通じて、幅広い当事者の意見を収集することができる。	・どのような手段によって収集された集団の意見にもバイアスがあることを認識し、複数のアンケート調査やヒアリング調査の結果を適切に解釈し、個人や集団の意見として適切に発信することができる。
代表	代表-2 代表意識	複数の人の意見を考慮して意見できる。	・自身が特定の集団の利害を伝える役割があることを理解する。 ・個人の経験や感情にとらわれず、広い視野で物事を捉えることを理解する。 ・自身の意見や収集した情報に偏りがあり、代表性の限界があることを認識する。	・個人の意見ではなく、集団の意見を伝えることができる。	・自身が代表する特定の集団の利害を整理できる
	AD-1 社会課題と目標の整理	社会課題とその解決策を整理できる。	・社会課題やその背景の分析方法を理解する。	・社会課題を整理し、その解決に向けて、適切に要望することができる。	・社会課題の背景を分析し、その解決方法を整理し提案できる。
AD アドボカシー	AD-2 戦略の策定	目標を達成するための戦略を策定できる。	・アドボカシー戦略の検討方法や、検討時に必要な知識や情報を理解する。	・各ステークホルダーの関わりや立場、政策形成のスケジュールを考慮し、効果的な働きかけを行うことができる。	・各ステークホルダーの立場や特徴を理解し、相手にあった適切な働きかけができる。